

日本放送協会 理事会議事録

(平成26年 9月 9日開催分)

平成26年 9月26日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

平成26年 9月 9日(火) 午前9時00分～9時20分

<出席者>

梶井会長、堂元副会長、塚田専務理事、吉国専務理事、石田専務理事、
板野専務理事、木田理事、福井理事、下川理事、森永理事、井上理事、
浜田技師長
上田監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

梶井会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 報告事項

(1) 考査報告

議事経過

1 報告事項

(1) 考査報告

(考査室)

平成26年7月21日から8月24日までの間に放送した、ニュースと番組について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース13項目、番組92本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目としては、広島市で記録的な大雨による大規模な土砂災害が発生し、多数の死者・行方不明者が出たこと、終戦から69年目を迎え遺族の高齢化が進むなか、各地で平和について考える催しや集会が開かれたこと、朝日新聞が、いわゆる従軍慰安婦の問題を巡る自社のこれまでの報道を検証し、日本人男性の証言に基づく記事について「証言は虚偽だった」として記事を取り消したこと、長崎県佐世保市で高校1年生の女子生徒が、殺害され遺体の一部が切断されているのが見つかり、同級生が殺人の疑いで逮捕されたことなどがありました。

番組では、太平洋ビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験から60年たった今、科学者たちの調査などを通してビキニ被ばくの実態を伝えた、NHKスペシャル「水爆実験 60年目の真実～ヒロシマが迫る“埋もれた被ばく”」（8月6日放送）、集団的自衛権の行使容認が閣議決定され、戦後日本の安全保障政策が大きな転機を迎える中、創設60年を迎えた自衛隊の幹部候補生学校を取材し、自衛官自身の生の声を伝えた、NHKスペシャル「60年目の自衛隊～現場からの報告」（8月10日放送）、各分野の学会の会員にさまざまな願いや疑問を投げかけ、その道のプロが知恵を絞った回答を基に願望をかなえようというバラエティー番組、「おしえて！ガッカイ」（8月20日放送）、扱いは小さいが今の世の中の深層が見えるような事件を掘り下げる情報エンターテインメント番組、「所さん！事件ですよ」（8月21日放送）などの番組を考査しました。

また、国際放送では、外国人向けテレビ国際放送「NHKワールドTV」の番組2本の考査を実施しました。考査したのは、広島に原爆が投下されてから69年となる「原爆の日」に開かれた平和記念式典について、放送時間を拡大して中継を交えて紹介した「NEWSLINE」（日本時間8月6日放送分）や、「ゴジラ」の誕生60年に合わせて、日本の「特撮」の世界を紹介した「Godzilla's 60th Anniversary THE AMAZING WORLD OF JA

PANESE SPECIAL EFFECTS」(日本時間8月3日)
です。

考査の結果、これらの一連のニュース・番組は、放送法、国内番組基
準、国際番組基準等に照らし、妥当であったと判断します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

平成26年 9月24日

会 長 粂 井 勝 人